

BeLive

6

岡山の白桃を 広めるための方法

岡山県立烏城高等学校
岡山の桃の問題について考える会

岡山の桃を 広めるための方法

岡山県立烏城高等学校

岡山の桃の問題について考える会
岩田悠那



岡山の桃について考えたきっかけ

私は岡山の特産品の中で桃が一番好きです。親戚の方から、よく桃を頂きます。とても美味しいです。岡山で採れる白桃は桃農家が手間暇かけて作ったものです。だからこそ、岡山の特産品である白桃を日本だけでなく全国にも広めていきたいと思いました。桃のことを広めるためにどんな方法があるかを考え始めました。そして、岡山は桃の栽培面積が5位、出荷量が6位以下で大変低いことが分かり、それで桃を広めるための方法を考えようと思いました。

どうやったら岡山の桃を広めていけるか

どんな方法で桃を広めているか、そのためにどんなことをしているかを調べるために岡山市北区芳賀で四代続く農園を営んでいる桃農家の市川俊美様に聞いてみました。聞いてみた結果、病気にならないように実に袋をかけたり、害虫がこないように防蛾灯を付けたり、ある程度、農薬をかけていることが分かりました。私はそれを聞いて、さらに岡山の桃を広めたいという気持ちを強くしました。



岡山の桃を広めるために考えた案

桃の種でアクセサリーなどを作る

岡山の桃を題材して絵本を作る

岡山の桃のキャラクターを作る。「もものこちゃん」

岡山の桃の曲を作って、TikTokに投稿する

岡山の祭りで売る

など、私は岡山の桃を世界に広めるために色々と考えました。



岡山の桃を広めるためにやった活動

私は岡山の桃を広めるために桃の種を使った人形を作ろうと思いつきました。それで人形を作るために桃の種を入手し、それを折り紙で作った体に風糸で付けました。そして、顔のところは白い紙を丸く切って、貼りました。



岡山フルーツパフェ研究会の会員の人に話を聞いたこと

1 どんな活動をしていますか。

フルーツパフェをみんなでたべて、SNSで発信することで岡山のフルーツを世界の人に知ってもらう活動をしています。

2 この活動を始めたきっかけは何ですか。

大好きな岡山のために何かできないかと考えていたら、友達に声をかけてもらい、楽しくできそうだったからです。

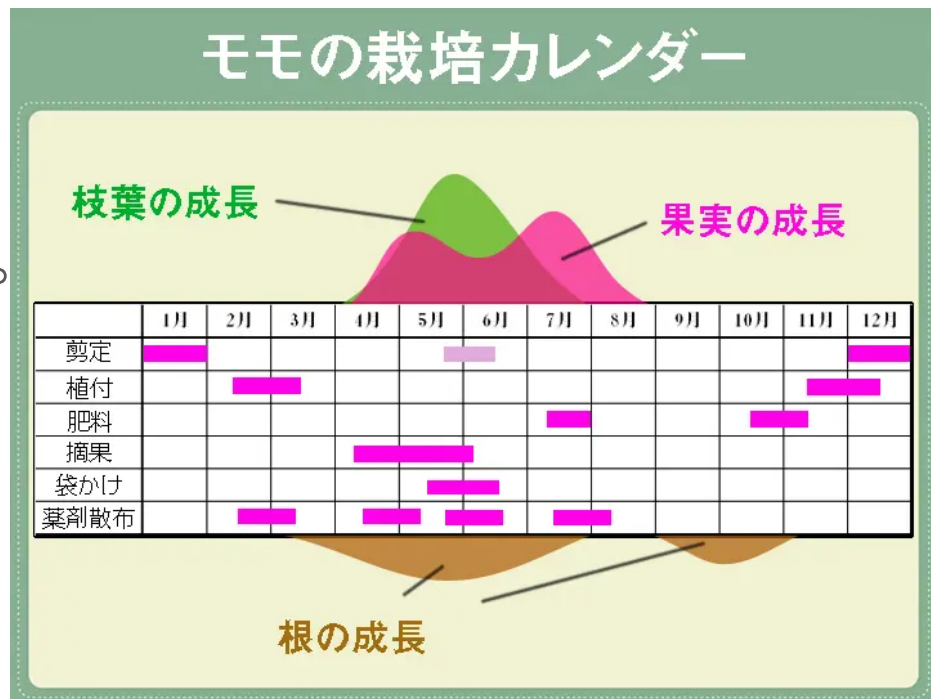
3 今後はどのように活動していきたいですか。

岡山に食べていきたいなと思ってもらえるように少し早めの時期にお知らせしたり、生産者の人の思いが伝わるような発信したりしたいです。



岡山の桃ができるまでの過程

岡山の桃は11月～12月は桃の植木を植えるために土を作り、植えます。12月は桃の剪定します。5月は摘心・摘蕾・摘果・袋掛けをします。



売り物にならなかった桃を使った加工品

桃は収穫して売られているのはきれいで何もついていないですが、病気や早く取れてしまった桃は捨てられて廃棄されるのですが、桃農家は廃棄される桃をできるだけ使えるように再利用しています。



この活動をやったまとめ

桃の種で人形を作ってみた結果、桃の種で人形を作るには桃の種に穴を開けなければ、ならないと分かり、穴を開けるには高度な機械が必要だと分かりました。あと、桃の種は入手するのに桃農家もらわないといけないと分かり、桃の種を譲り受けてくれる桃農家を探すのが難しかったです。

今後の活動の予定

桃の種以外にも枝など使えることが分かったので、使えるところを使って、アクセサリーなどを作っていきたいと思います。これから、岡山の桃を世界に広めるためにさまざまな事をしていきたいと思います。

ご清聴
ありがとうございました

